

ヤエス

「特殊入浴装置ハートフル」 「ハートフルmini」



ヤエス（香川県高松市）は、介護施設などでの寝浴・車いす浴の両方を1台で対応できる「特殊入浴装置ハートフル」のコンパクト版、「ハートフルmini」の本格提供を開始した。

従来型の特殊入浴装置ハートフルは、全国の医療・福祉関連施設1300カ所以上に導入されているが、主に30床以上の中～大規模施設が中心だった。

ただ最近、サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホーム、グループホームなど30床以下の施設から、浴室のスペースが限られていても1台で寝浴と車いす浴両方に対応できる機種がほしい、との声が寄せられ、改良開発に着手した。その結果、従来機種に比べ約20%のコンパクト化に成功し、小規模施設からは「重度化に伴う寝浴への対応が可能になった」との声が寄せられているという。

同社の入浴装置は、ハンドル操作一つで浴槽の出入りのリフト昇降が簡単に安全に行えるのが特長。短期間で機械操作に慣れることができ、入浴介助に集中できる。ストレッチャーや車いすは浴室専用のもので、利用者に乗ったまま入浴しても、車輪部周辺の汚れが浴槽のお湯に混ざる心配がない。また新湯式、循環ろ過式を採用しているので、利用者は常に清潔なお湯に入浴することができる。

「特殊入浴装置ハートフル」と「ハートフルmini」は、専用ストレッチャーや専用車いすとともに、介護労働環境向上奨励金の対象となる（各都道府県労働局に要確認）。

問い合わせは同社（☎0120-475-829）まで。